

# 平成 8 年度福島県教育委員会重点施策

— 総務課 —

☆県教育委員会は、「第 4 次福島県長期総合教育計画」を策定し、新世紀ふくしまを担う『明るく個性豊かな人間の育成』を目標として、教育行政の推進に努めています。

☆県教育委員会は、この長期総合教育計画の目標実現に向けて、「平成 8 年度重点施策」を設定し、当該年度において重点的に推進する施策及びその具体化の方向を示します。

## へ重 点 施 策 へ

- 一 県民の多様な学習ニーズに応える生涯学習の推進
- 二 社会の変化に主体的に対応できる心豊かでたくましい児童生徒の育成
- 三 潤いと個性に満ちた文化の振興
- 四 ふくしま国体の成果を生かしたスポーツの振興

[背景等]

所得水準の向上、自由時間の増大、高齢化的進展などによるいわゆる社会の成熟化に伴い、県民の間では精神的な豊かさを求めて、人生の様々な時期や領域において、学習活動に積極的に取り組もうとする意欲が高まっています。また、国際化の進展、科学技術の高度化とそれに伴う情報化などによる社会の変化に対応するため、新しい知識・技術の習得などを

- 三 生涯学習関連施設の整備**
- 県立図書館業務の電算化と、県立図書館と市町村立図書館等との情報ネットワーク構築を推進します。
  - 福島県いわき海滨自然の家を平成八年の夏に開所し、運営を開始します。
  - また、子どもの望ましい人間形成を図るため、家庭や地域社会の教育力の一層の向上が求められています。
- 「重点施策の基本的方向」**
- 一 県及び市町村における生涯学習推進のための組織・体制の整備・充実
  - 二 県教育委員会、知事部局等の生涯学習関連施策の一体的な展開を推進するため、県生涯学習推進本部を中心とした取り組みの充実を図ります。
  - 三 県教育庁生涯学習課のほか、新たに各教育事務所に生涯学習課または生涯学習担当を置き、市町村との適切な連携を図ります。
  - 四 男女共同参画社会への対応
  - 五 ボランティア活動の振興
  - 六 家庭及び地域社会の教育力の向上
  - 七 学校週五日制への対応
  - 八 地域特性を生かした近県の青年との交流事業の実施
- 県教育委員会、知事部局等の生涯学習関連施策の一体的な展開を推進するため、県生涯学習推進本部を中心とした取り組みの充実を図ります。
- 県教育庁生涯学習課のほか、新たに各教育事務所に生涯学習課または生涯学習担当を置き、市町村との適切な連携を図ります。
- 生涯学習モデル市町村事業などにより、市町村における生涯学習推進体制の整備を促進します。
- 本県にふさわしい生涯学習振興のための方向性及び県民の学習活動を支援する施設の在り方について検討を進めます。
- 二 生涯学習情報提供の充実**
- 生涯学習情報提供システム——ふくしまマナビイネット——の拡充に努めます。
- 学校週五日制の趣旨を踏まえ、次代を担う子どもたちが家庭や地域社会において主体的に活動し、豊かな体験をすることのできる機会や場の確保に努めます。